



中山中学校レポート!!

家庭学習の習慣化に向けて、家庭学習強化月間の取組

この時間はすべての教員が教室に出て、個別に質問に答えています。また、生徒たちが教え合う姿も見られます。

この日は、部活動も中止にしています。放課後勉強会での学習のペースを、そのまま家庭学習に結びつけることがねらいです。

(2) ノーメディア週間

本校では、長時間のテレビ視聴やそれにもなう睡眠不足などの生活習慣の改善と家庭学習の充実を目指して、平成22年度から定期テストの期間に合わせて「ノーメディア週間」を家庭と連携して取り組んでいます。

- A ご飯の時はテレビを消す。
- B テレビ、ゲームパソコンは1日0時間にします。
- C 0時以降はテレビ、ゲーム、パソコンを消します。
- D 1日中テレビ、ゲームパソコンはつけません。

上記のコースから、自分で選び、○印に数字を記入し7日間取り組みます。今年度も4回実施しました。

2学期の中間テスト前の取組では、それぞれのコースにチャレンジして目標を達成した割合は、平均して75%でした。

メディア漬けの家庭生活を改善し、自分でルールを決め、家庭学習に結びつける生徒が増えていくことを願っています。

【生徒の感想】

日曜日は、テレビをつけずにしっかり勉強できた。ご飯の時にテレビをつけなかったら、次の行動が早くできて良かった。

(3) 自主学習プリントの取組

1・2年生は、「インターネット教材」から問題をダウンロードし、生徒の学力に合わせたプリントを毎日配布

し、家庭学習として取り組んでいます。

3年生は入試問題集の範囲を決め、計画的に家庭学習で取り組んでいます。

また、「月別宿題予定表」を配布し、家庭との連携を図っています。

(4) 大山町版「家庭学習の手引き」の活用

今年度、大山町で作成した「家庭学習の手引き」を4月の学級開きから活用しています。家庭学習のポイントやノートのとめ方、家庭学習時間の目安などを参考にしています。

また、4月のPTA総会では、実際に「家庭学習の手引き」を保護者に見ていただき協力をお願いしました。

2学期中間テスト前10



▲放課後学習会の様子

(1) 放課後勉強会の取組
毎週水曜日を放課後勉強会の日と位置づけ、放課後30分〜40分間、学級ごとに課題に取り組んでいます。漢字力や単語力、計算力など基礎・基本を徹底的に繰り返し返す課題もあれば、発展的な課題に取り組む学級もあります。

日間の家庭学習時間アンケート調査の結果(3年生135分以上、2年生120分以上、1年生105分以上が目安)、目標を達成した割合は、学年ごとに差はありましたが、平均して28・3%でした。